

対象年齢3歳以上

S306

取扱説明書

Mercedes-AMG G 63 WF296127

電動乗用カーベンツ



この度は、本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで
正しくお使いください。取扱説明書は、大切に保管してください。

● ご使用上の注意

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けております。
製品をお使いになる前に必ずお読みください。



『禁止』を示しています。
(してはいけないこと)



『強制』を示しています。
(必ずすること)



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

障害や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

⚠ 警告

必ず保護者の監視下で遊ばせてください。
保護者の方は、お子様が遊ぶ前に取り扱い方法をよく理解させてください。
けがの原因となります。

組み立て・充電は、必ず大人の方が行ってください。
お子様にバッテリーを取り出して遊ばせないようにしてください。
けが・やけどの原因となります。

バッテリーは劣化防止のため予め充電してあります。初回はそのまま乗用カーを動かし、バッテリーを使いきってから充電してください。

組み立ての前に必ず電源スイッチをオフにしてください。
バッテリーを本体から外して充電しないでください。
けがの原因となります。



強制

使用中は座って操作してください。
ハンドルの操作は十分気をつけてください。
急ハンドル・急発進はお止めください。
階段や傾斜のある場所、転落の恐れのある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
踏み台にするなど乗用以外の目的での使用はお止めください。
車輪、本体の隙間、座席に手や指、髪の毛や衣類などを挟まないよう注意してください。

けが、事故の原因となります。

3歳以下の子供のご使用は危険ですのでお止めください。
お子様が乗る時は保護プロテクターを着用するようにしてください。
お子様だけが使用しないでください。本商品にブレーキはありません。
また、お子様が使用中は目を離さないでください。
けが・事故の原因となります。

● ご使用上の注意

⚠ 警告

小さな部品があるので、お子様が飲み込んだりしないように保護者が十分注意してください。

お子様が車輪やその近くに触れないよう特に気をつけてください。お子様がこの車に乗っているときは、他のお子様は近づけさせないようにしてください。

けが、事故の原因となります。

この商品は子ども用1人乗りです。

最大荷重を必ずお守りください。耐荷重は30kg以下です。

けが、事故の原因となります。

充電時間には十分ご注意ください。

充電時間が20時間を超えると過充電となり、バッテリーが急速に劣化します。

障害や物的損害が発生する原因となります。



禁止

ご使用になる場所の床材によっては、タイヤとの摩擦や荷重などにより、床材に傷が入るおそれがあります。ご使用の前には目立たない場所で試乗して問題がないことをご確認ください。注意事項を守らずに取り扱われたことで発生した直接的、間接的な損害については責任を負いかねます。予めご了承ください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

製品を引きずったり、無理にハンドルを床材にこすり付けるような使い方はしないでください。

また、使用中に製品の一部が家具等に接触するなどの、使用に伴い発生した間接的な損害については責任を負いかねます。

注意事項を守らずに取り扱われたことで発生した直接的、間接的な損害については責任を負いかねます。予めご了承ください。

本取扱説明書に記載されていない部品などを使用しないでください。付属品以外の電子回路や電子部品を他の物と変えて使用しないでください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

■デザイン / 仕様は予告なく変更になる場合があります。

● ご使用上の注意

⚠ 警告

部品は、組み立て前に必ずチェックしてください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

本製品を以下のような場所で使用しないでください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

- ・水がかかる状況や、内部にほこりや異物が入る可能性のある場所。

本製品を以下のような場所に保管しないでください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

- ・火気がある場所。
- ・屋外や直射日光の当たる場所。
- ・高温になる場所。
- ・湿気が多い場所。
- ・水がかかる状況や、内部にほこりや異物が入る可能性のある場所。



禁止

商品を包装している袋などはお子様の手の届くところに置かないでください。

けが、事故の原因となります。

お手入れの際には、湿った布で拭かず、必ず乾いた布で拭いてください。

障害や物的損害が発生する原因となります。

部品名称



商品詳細

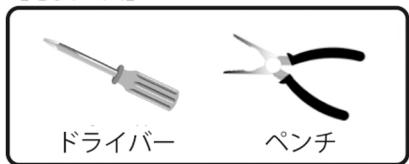
- 品番：WF296127
- サイズ：全長 106cmX62cm(ミラー含む)X55cm
プロポ 8cmX13.5cm X3cm
- 重量：約13kg
- 最高速度：3km/h
- 耐荷重：約 30kg
- 使用時間(満充時)：約 60~120分
- バッテリー寿命：約 300回
- 電源出力：12V 4.5Ah
- 充電時間：約 8~12時間
※20時間以上の充電はしないでください。
- 材質：ポリプロピレン、鋳鉄
- 使用電池：単4乾電池× 2(プロポ) ※電池は別売りです。
- 対象年齢：3歳～8歳

※ご準備いただくもの：●ドライバー●ペンチ
ドライバー、ペンチはご自身でご用意ください。
※組立て前に、上記の部品がすべてあるか確認してください。また、梱包材・付属品は組立てが完了するまで保管をお願いいたします。
※組み立て部品は予備で多めに入っている場合があります。
※部品によっては緩衝材が入っている場合があります。
組み立て時に取り除いてください。
★・・・小袋に入っています。

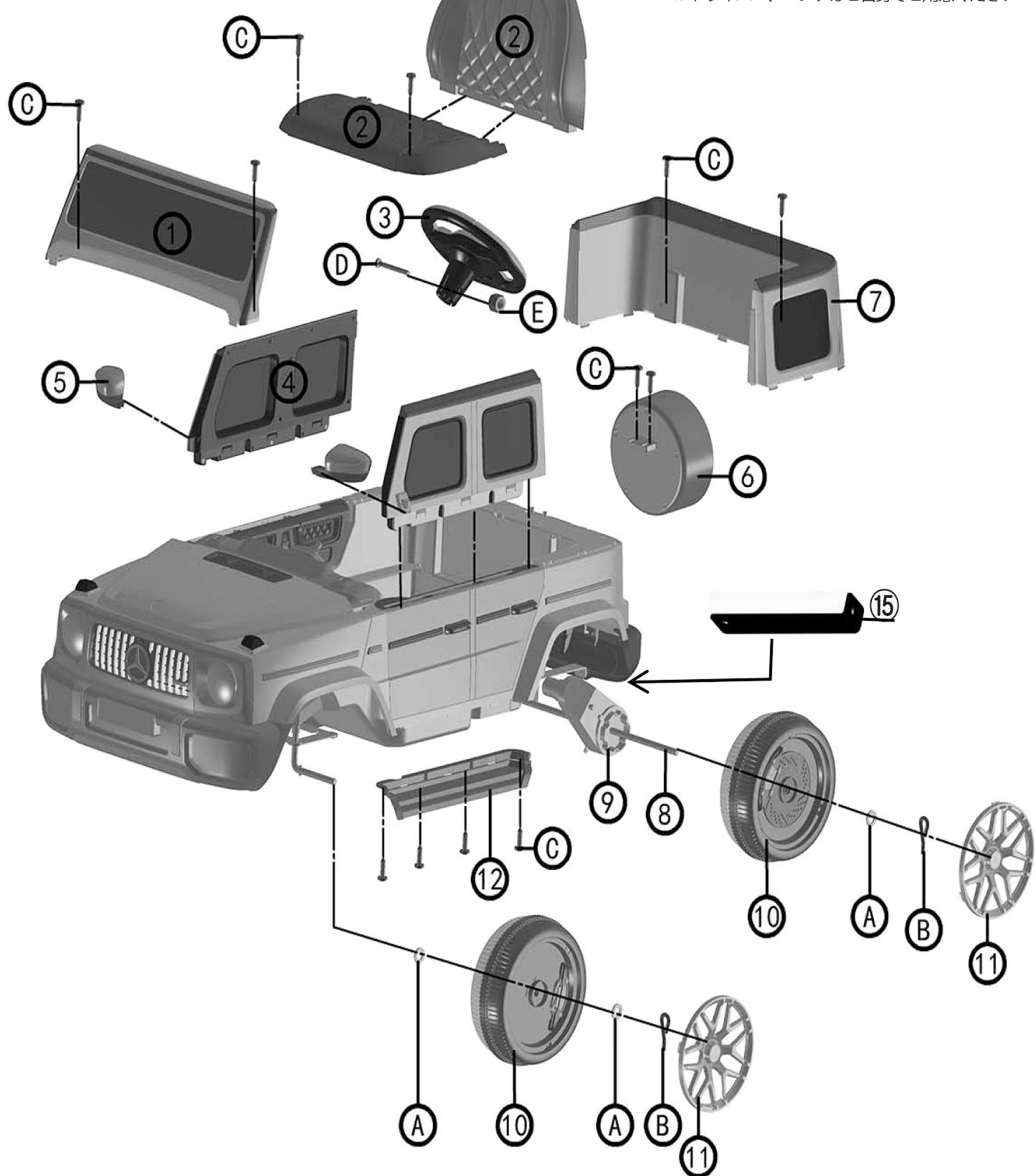
● 分解図

※組み立てにはドライバー、ペンチが必要です。

【必要工具】



※ドライバー、ペンチはご自身でご用意ください



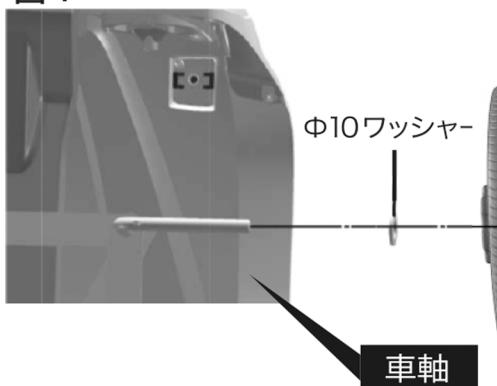
●組立・接続

！注意

- 組立ては大人が行ってください。組立前の製品は小さな部品や鋭い部品でけがのないよう、十分気を付けてください。お子様に組立てを手伝ってもらったり、お子様の近くで組立てをしないでください。
- 組立てはこの取扱説明書に記載されている手順通りに行ってください。
- 組立て後、全てのネジ・ナットをきつく締めてください。

STEP 1 フロントホイールを取り付ける

図1



ホイール

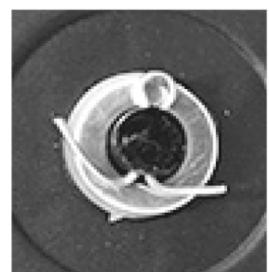
ホイールキャップ

Φ10ワッシャー

コッターピン

車軸

図2



本体をひっくり返します。

図のように前車軸にΦ10ワッシャー→ホイール→Φ10ワッシャーをはめ込み、コッターピンを車軸先端に空いている穴に通し、ペンチで図2のようにしっかりと曲げて固定します。

最後にホイールキャップを取り付けます。

反対側も同じように取り付けます。

カートン破損防止のために前車軸にカバーが取り付けられていますので、組み立ての際は、外してください。

後車軸を取り付ける STEP 2

鉄板の下にサスペンションが入っているため後車軸が少々通しにくくなっています。

初めにLからRに向けて後車軸を通します。その際、Lを通す時はねじりながら押し込むと通りやすくなります。

なお、強めに押し込んで後車軸がRのサスペンションに少し乗った状態にしてください。

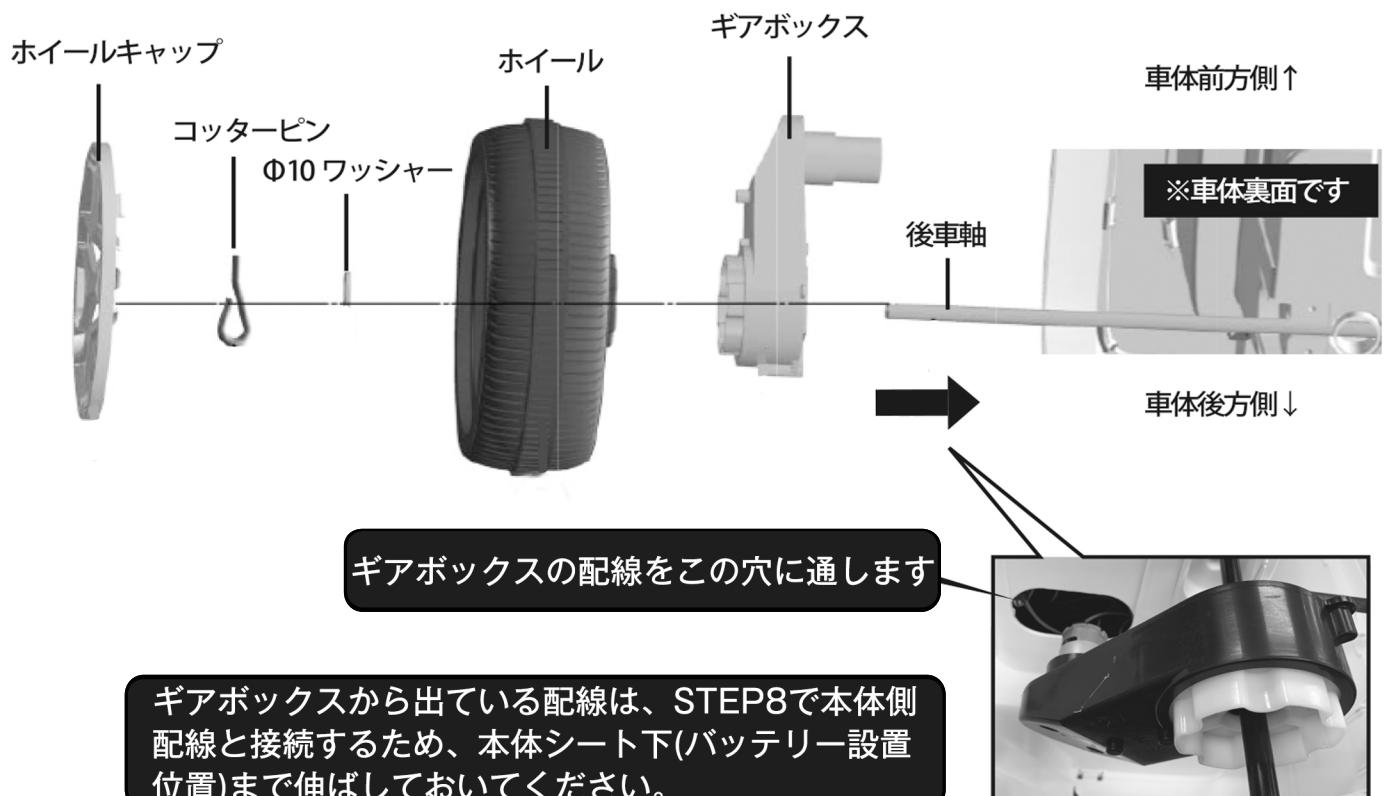
Rを通す時は図の矢印の方向に、後車軸を押しLとR両方のサスペンションを沈めた状態にします。

手を離し、素早く押し込むと通りやすくなります。



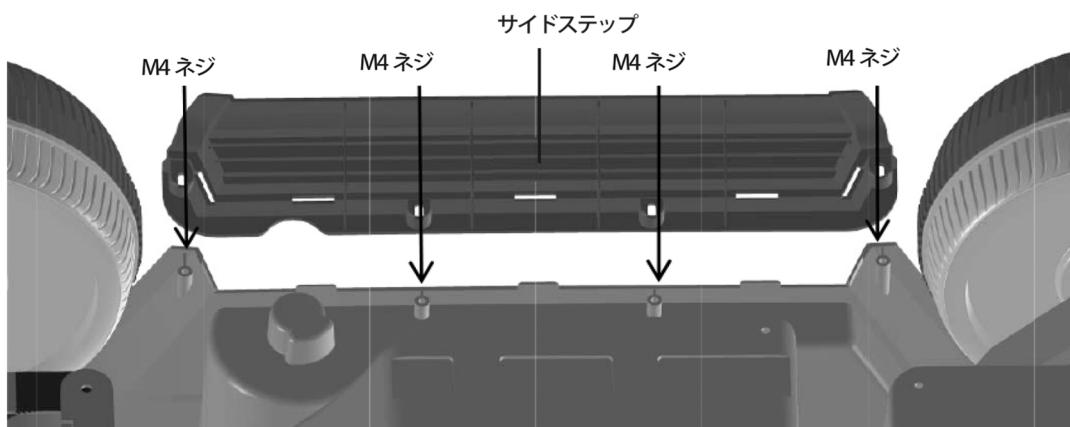
●組立・接続

STEP 3 リアホイールを取り付ける



後車軸に→ギアボックス→ホイール→ワッシャーを取り付けコッターピンで固定します。
さらにホイールキャップを取り付けます。反対側も同じように取り付けます。

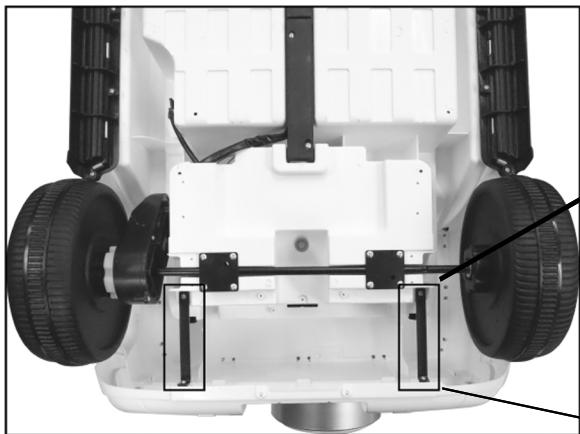
STEP 4 サイドステップを取り付ける



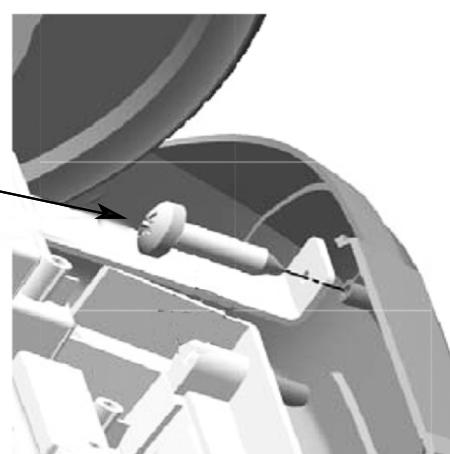
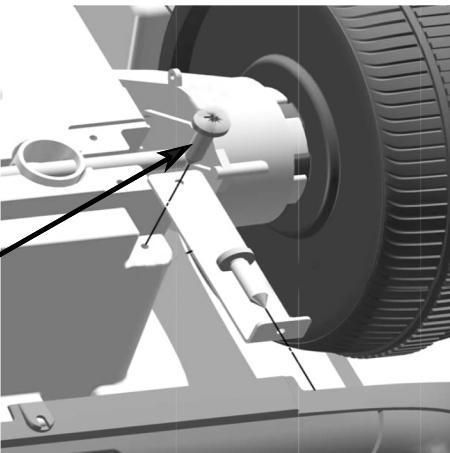
図のようにサイドステップを、M4ネジで4箇所固定してください。
この時、サイドステップが左右間違えてないか確認してから取り付けてください。
反対側も同じように取り付けます。

●組立・接続

STEP 5 リアサポートを取り付ける



[車体裏]



狭いため短いドライバーの
ご使用をおすすめします。

図のようにリアサポート(後輪側)を、M4ネジで2箇所固定してください。
反対側も同じように取り付けます。

STEP 6 フロントガラスを取り付ける



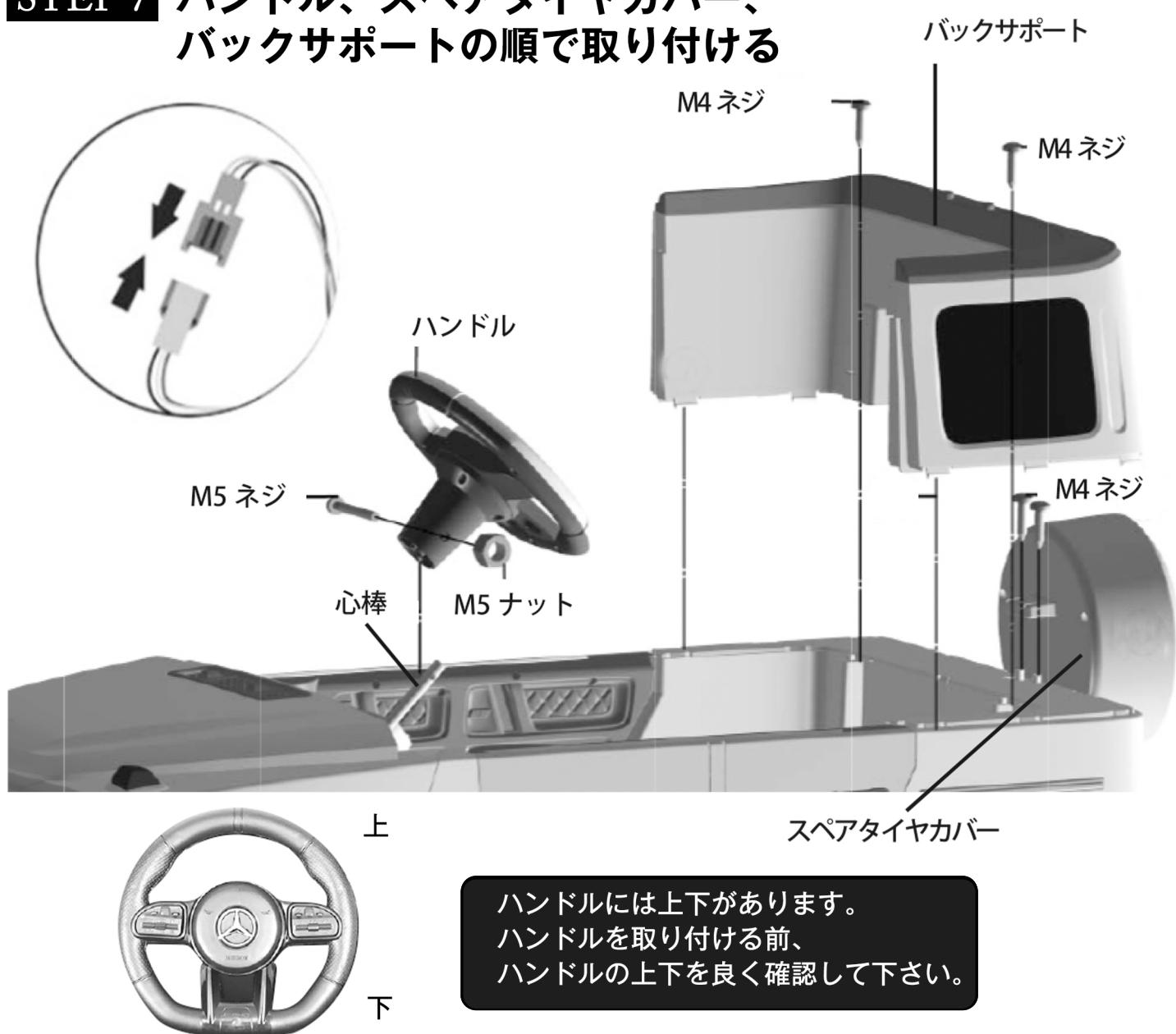
外れなくなるまで力を
入れて平行に挿し込んで
ください。

本体をひっくり返します。

車体前部の溝に合わせフロントガラスのツメを上から押し込みます。そのとき、フロントガラスのツメが車体にしっかりと固定されていることを確認して下さい。
最後に左右をM4ネジでしっかりと固定します。

●組立・接続

STEP 7 ハンドル、スペアタイヤカバー、 バックサポートの順で取り付ける



①最初にハンドルを取り付けます。

図のように、ハンドルを取り付ける前にハンドル側のコネクタと本体側のコネクタを接続してください。次にハンドルに付属しているM5ネジとM5ナットを一旦取り外し、本体から突き出ている心棒の先端にハンドルを差し込み、心棒の穴にハンドルの両穴を合わせます。その際、出ている配線を内部に収めるようにハンドルを取り付けてください。そして先ほど取り外したM5ネジとM5ナットでハンドルをしっかりと固定します。

②次にスペアタイヤカバーを取り付けます。

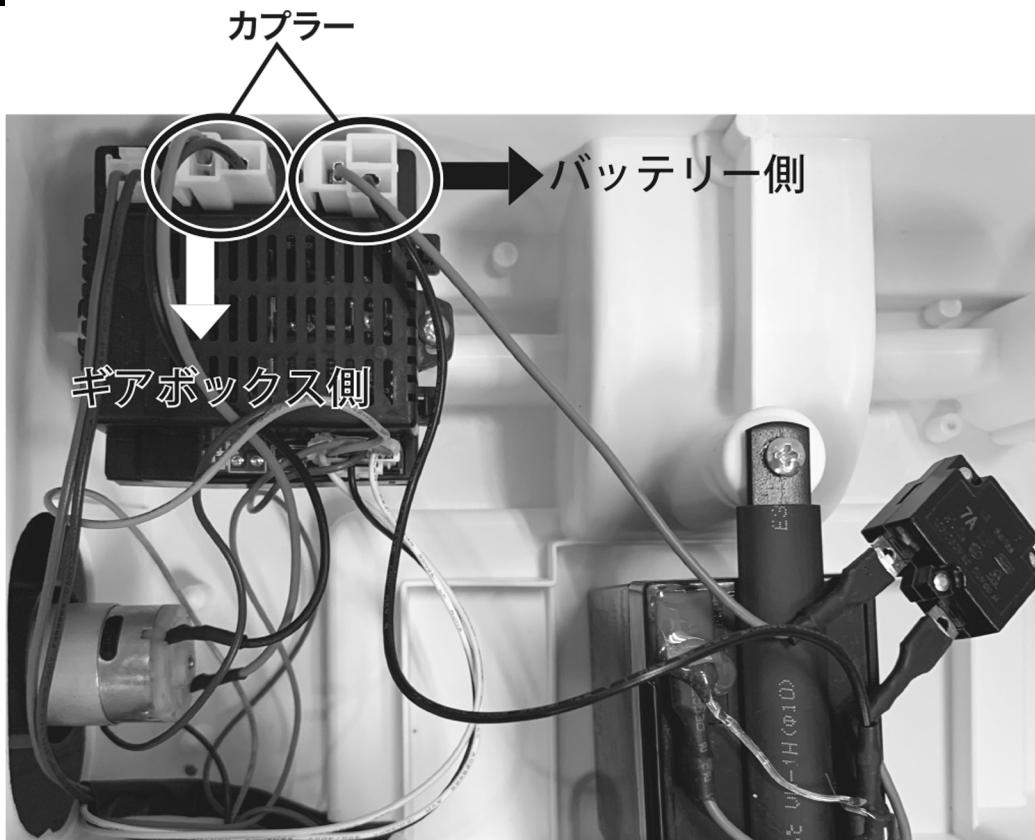
図のように、本体後部にM4ネジで2箇所スペアタイヤカバーを固定してください。

③最後にバックサポートを取り付けます。

図のように、本体にある差し込み口に合わせバックサポートを上からしっかりと挿し込みます。最後に、内側から M4ネジで2箇所固定してください。

●組立・接続

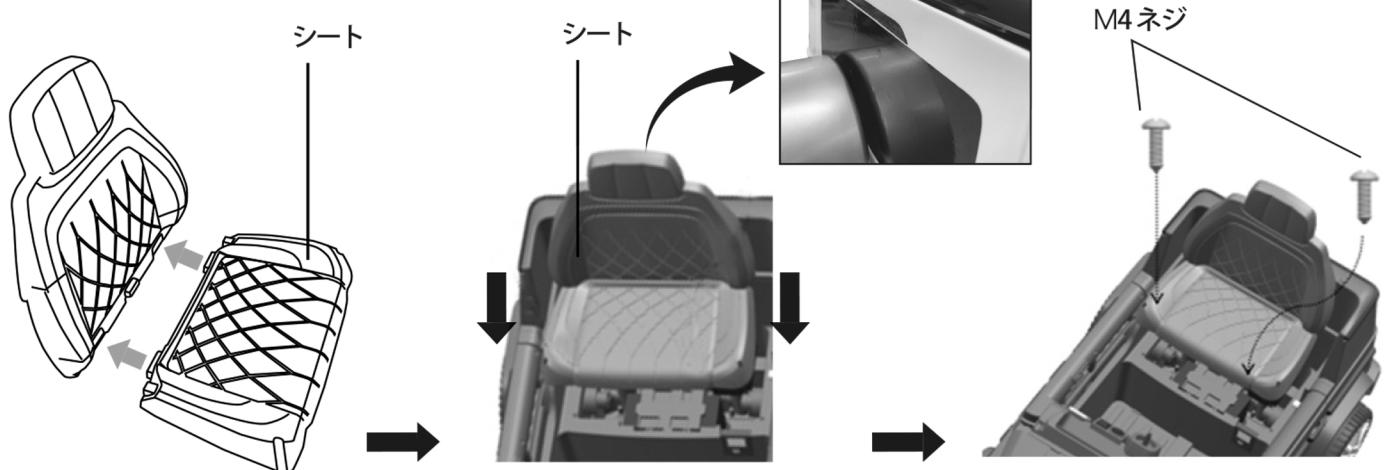
STEP 8 カプラーを接続する



ギアボックス側のカプラーは STEP3でシート下まで伸ばした配線のことです。

図のようにそれぞれのカプラーを図のように接続してください。その際、ギアボックス側とバッテリー側のカプラーを間違えないように確認してから差し込んでください。

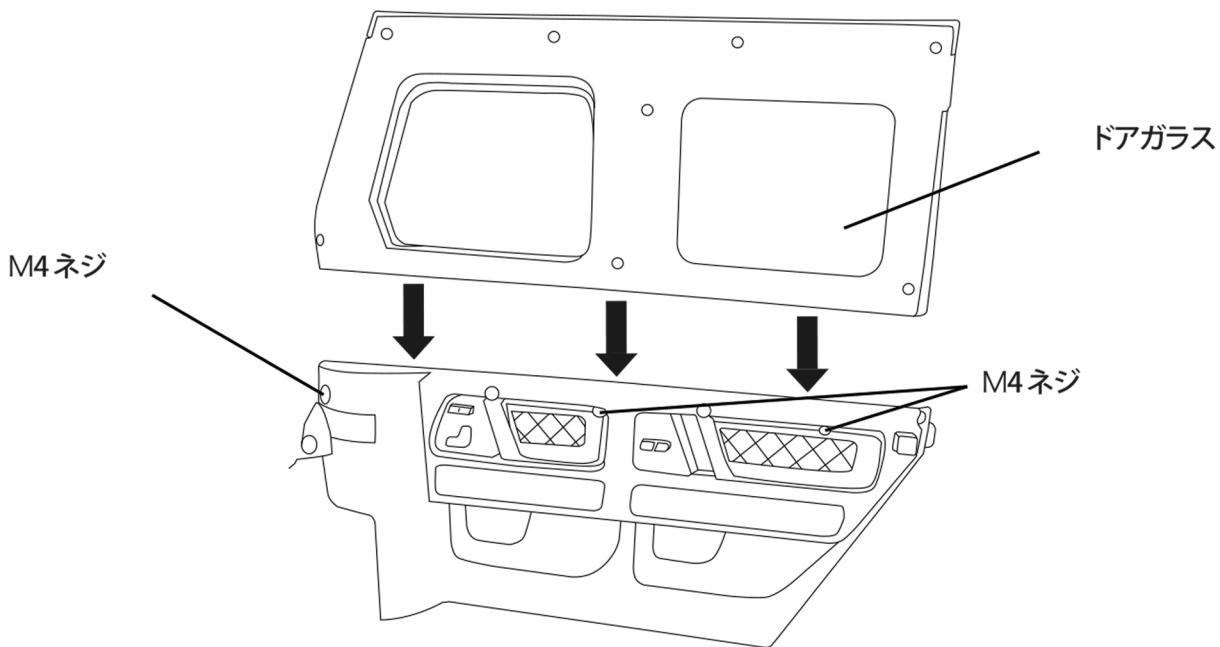
STEP 9 シートを取り付ける



- ①まずシートを1つに合わせます。
- ②次にシート背面側から両手でスライドさせて本体に取り付けます。
- ③最後にM4ネジで2箇所シートを固定します。

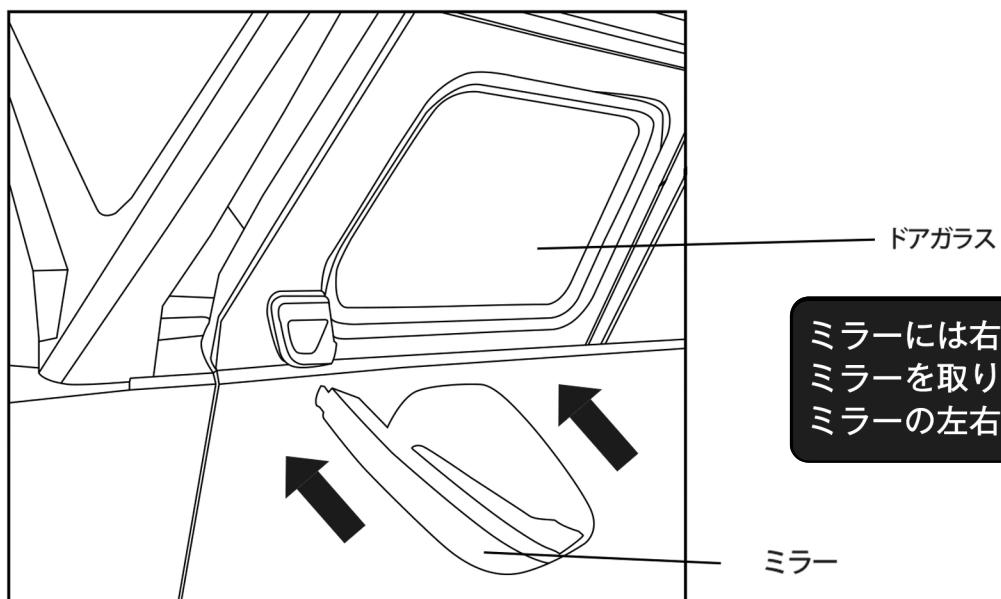
●組立・接続

STEP 10 ドアガラスを取り付ける



図のように、ドアガラスを車体に上からカチッとなるまで押し込みます。
そのとき、ドアガラスのツメが車体にしっかりと固定されていることを確認してください。
最後に内側の3箇所をM4ネジで固定してください。
反対側も同じように取り付けます。

STEP 11 ミラーを取り付ける



本体両サイドにカチッとなるまでミラーをしっかりと押し込みます。

● 使用方法と機能

！ 注意

お子様の安全の為、以下をお守りください。

1. 必ず大人の監視の下でお子様に本製品を使用させてください。
2. 一般道路、段差のある場所、水気のある場所で使用しないでください。
3. シートに座って運転してください。
4. 対象年齢：3歳～、最大積載量：30kgまでです。3歳未満のお子様は絶対に使用しないでください。

■ご使用前に

- ご購入後初めて使用する前に4~6時間充電をしてください。この時に12時間以上充電をしないでください。充電は必ず大人が行ってください。
- お子様が使用する前に車体に異常がないか、バッテリー・充電器・配線などが損傷していないか、使用する前に点検をしてください。また、これらは定期的に点検してください。
- 運転をするときはケガ防止の為、保護用品等を着用することをお勧めします。
- 対象年齢、最大積載量を守ってください。

■安全運転のためのルール

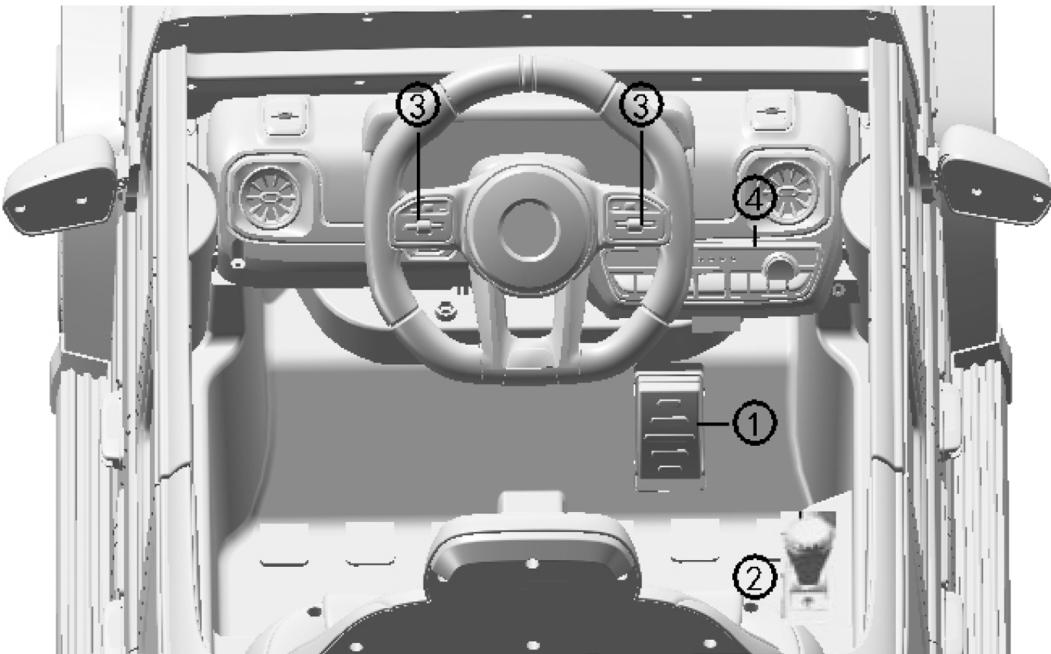
本製品を使用、一緒に遊ぶお子様に以下のルール守るよう読み聞かせてください。

- 大人の日の届く場所で運転をしてください。
- 車道や車の近く、坂道などの傾斜や段差のある場所、プールなどの水場の近く、濡れた場所では危険ですので絶対に運転しないでください。
- 必ず平らな場所で運転をしてください。
- 本製品を運転する際に建物や物品(床や家具等)を傷つけたり、破損させない様ご注意ください。
- 暗い場所で運転せず、周りがよく見える場所で運転をしてください。
- 車体が完全に止まってから進行方向を変えてください。
- 車体が動いている時はタイヤに触れないでください。
- 立ち乗りなどはせずに必ず座席に座ってご使用ください。
- 1人乗り玩具の為、2人以上乗って遊ばないでください。

■その他のご注意

- 電気配線を変えたり、付属されていない電気パーツを取り付けたり等の改造はしないでください。
- 火の近くや水気の近く、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 炎天下に放置しないでください。シート、グリップ等が熱くなりやけどの恐れがあるばかりではなく、バッテリーや本体部品に支障をきたす場合があります。
- 雨や水に濡れた場合、バッテリーや本体部品に支障をきたす場合がありますのでご注意下さい。
- 保管の際は、バッテリーの接続を外し、バッテリーを抜いて保管してください。製品を正しく使用しないと部品の紛失や破損に繋がる場合があります。

● 使用方法と機能



① フットペダル

踏むと車は移動します。離すと止まります。

② 前進/停止/後進切替レバー

前進/停止/後進が切替えできます。

③ ホーンボタン

押すとサウンドが鳴ります。

④ パネル/電源

使用方法

1. 電源を入れる

④パネルの電源スイッチを3秒で長押しするとONにします。

2. 前進する

②前進/停止/後進切替レバーを前進にします。

①フットペダルを踏むと車は前進します。①フットペダル左離すと止まります。

3. 後進する

②前進/停止/後進切替レバーを後進にします。

①フットペダルを踏むと車は後進します。①フットペダルを離すと止まります。

4. コーナーを曲がる

車の動く方向はハンドル操作で行います。車が前進している時、

ハンドルを時計回りに回すと車は右に曲がり、反時計回りに回すと左に曲がります。

5. 電源を切る

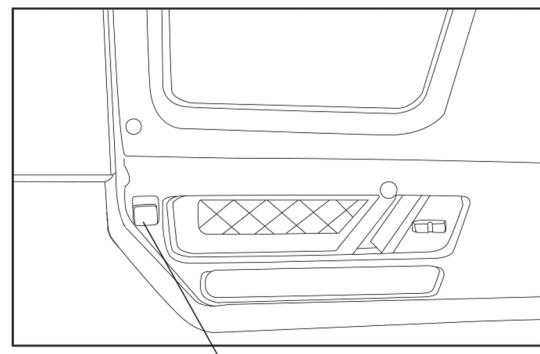
④パネルの電源スイッチを3秒で長押しするとOFFにします。

モーターやギアの破損に繋がりますので、
前進/停止/後進切替レバーを変えるときは本体の作動を止めてください。

ドアロックについて

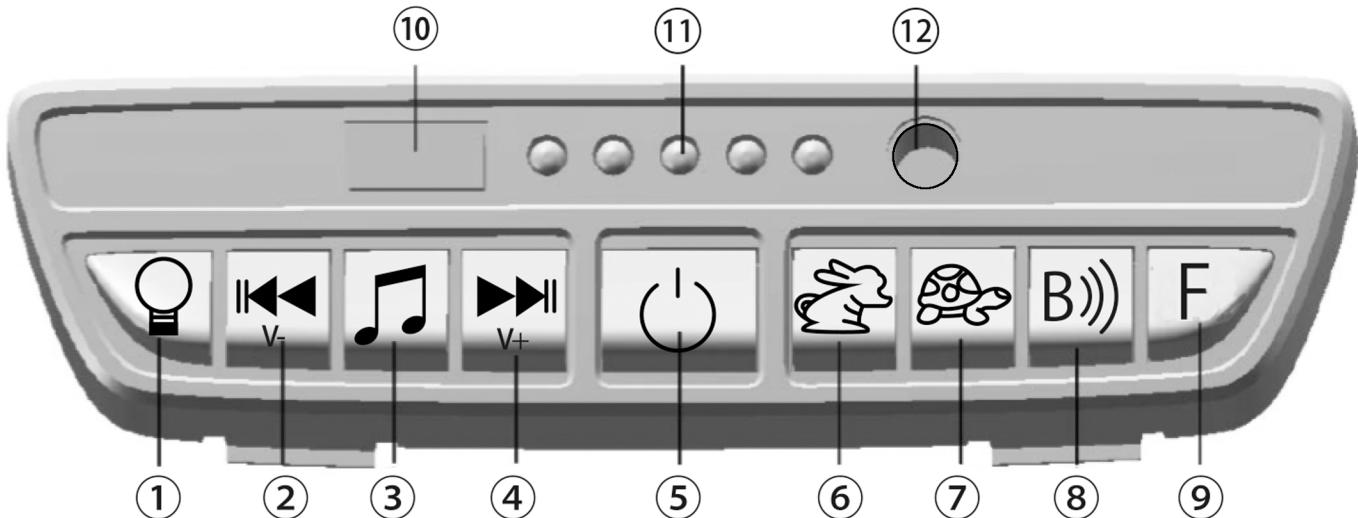
図のようにドアロックのつまみを
押して開けてください。

安全にご使用いただく為に
ドアをしっかり閉めてください。



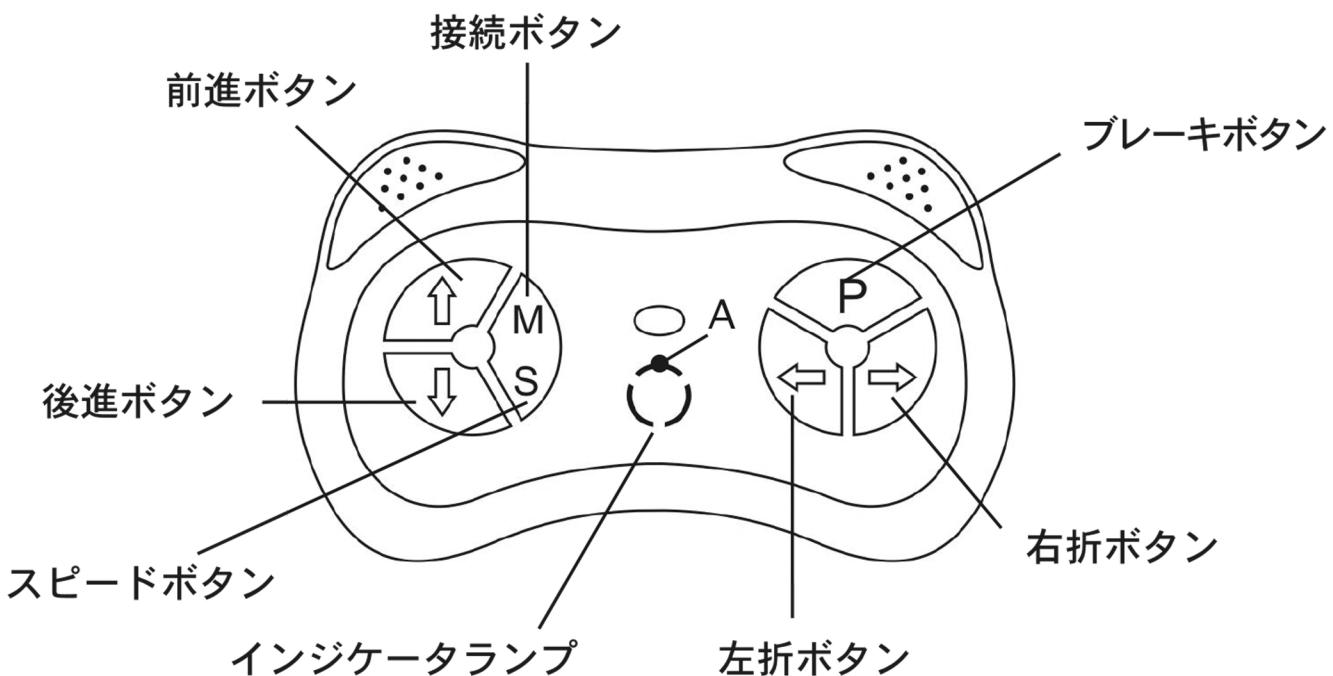
ドアロック

● 使用方法と機能



- ① **ライトボタン:** このボタンを押すごとにライトが点灯→点滅→消灯します。
- ② **音量・チャンネル切替ボタン:** このボタンを長押しすると音量を下げるすることができます。またこのボタンを押すごとにUSB端子や内蔵された音楽、Bluetoothやラジオのチャンネルを変えることができます。
- ③ このボタンを押すと内蔵された音楽を再生します。
- ④ **音量・チャンネル切替ボタン:** このボタンを長押しすると音量を上げることができます。またこのボタンを押すごとにUSB端子や内蔵された音楽、Bluetoothやラジオのチャンネルを変えることができます。
- ⑤ **電源ボタン:** このボタンを長押しすると電源を入れたり切ることができます。Bluetoothで音楽を流しているときに押すと一時停止することができます。
- ⑥ **うさぎボタン:** このボタンを押すとスピードが速くなります。
- ⑦ **かめボタン:** このボタンを押すとスピードが遅くなります。
- ⑧ **Bluetooth ボタン:** このボタンを押すとスマートフォンなどの電子機器と無線で接続して音楽を流すことができます。
ボタンを押します。→スマートフォンから設定を開きます。→BluetoothをONにします。
→YXという名前のデバイスをタップで接続が完了です。なお、接続が完了すると本体から、「コネクト」と音声が聞こえます。
- ⑨ **ラジオボタン:** 【初期設定】電源ON→FMボタンを押す→ノイズが流れたらFMボタンを長押し(この時、ピッピッと鳴ります。これは周波数を検索する音です。)次からはFMボタン一回押すだけで機能します。②と④ボタンでチャンネル設定できます。※この機能を使用する場合は屋外でご使用ください。
- ⑩ **USB インターフェース:** USBメモリに入れた音楽を流すことができます。スマートフォンなどのUSBケーブルでは音楽を流すことはできません。
- ⑪ **バッテリー残量:** ライトの数でバッテリーの残量が判断できます。
- ⑫ **端子:** 付属のケーブルを差すことで充電できます。

● プロポの操作方法



接続方法

前進/停止/後進切り替えレバーを「停止」にしてからプロポ操作してください。

①プロポ本体後ろのフタを開けて、単4電池を2本入れてください。

(電池は付属品に含まれていません。)

②乗用力一本体の電源はOFFにしてください。

③接続ボタン(M)を長押しするとインジケーターランプのAの部分が高速点滅します。

その状態で乗用力一本体の電源スイッチを長押しし、ONにして下さい。

この時インジケーターランプが高速点滅から点灯に切り替われば、接続は成功です。

接続に失敗した場合及び電池交換をした場合は、①～③の手順を繰り返してください。

【前進ボタン】 …乗用力ーが前進します。

【後進ボタン】 …乗用力ーが後進します。

【右折ボタン】 …乗用力ーが右に曲がります。

【左折ボタン】 乗用力ーが左に曲がります。

プロポの操作中はフットペダルの操作はできません。

プロポでの操作をやめると、本製品のフットペダルを使用することが出来ます。

【ブレーキボタンについて】

このボタンを押すと乗用力ーが停止します。(このときインジケータランプが全て点滅します。)もう一度ブレーキボタンを押すと、解除されます。

【スピードボタンについて】

乗用力ーを低速/中速/高速操作の選択ができます。

*低速 インジケータランプが1つ点灯。

*中速…インジケータランプが2つ点灯。

*高速…インジケータランプが3つ点灯。

●充電方法

▲注意

■充電は必ず大人が行ってください。

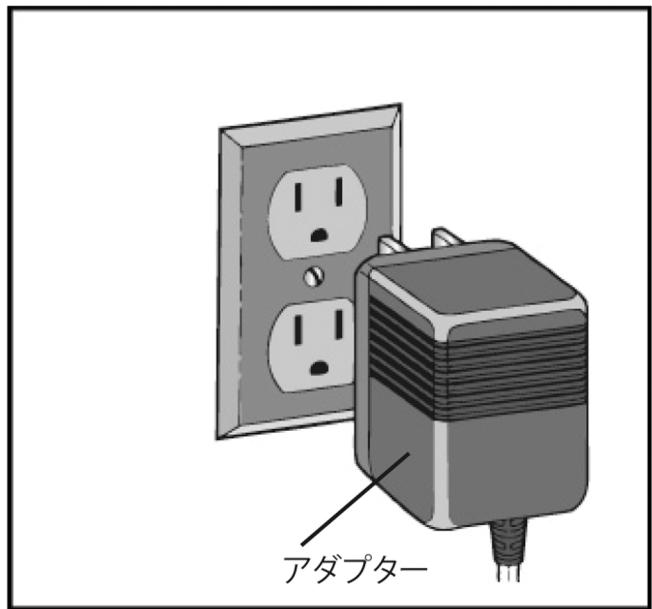
火災や電気ショックを防ぐために:

- 付属のバッテリー、充電器を使用してください。他メーカーのものは火災や爆発の恐れがありますので使用しないでください。
- オーバーヒート、火災、爆発の恐れがありますので付属のバッテリーや充電器は他の製品に使用しないでください。
- 電気ショック、火災、爆発、本体の故障の原因となりますので電気回線システムを絶対に改造しないでください。
- バッテリー端子同士を直接接触させないでください。
- バッテリーやバッテリー構成部分に水など液体がつかないようにしてください。
- 火気や可燃性物質の近くで充電をしないでください。充電は乾いた、通気の良い場所で行ってください。
- バッテリーポスト、バッテリー端子等バッテリー構成部分には鉛が含まれておりますので、これらに触れた後は手を洗ってください。
- バッテリーには鉛蓄電池等有害な物質が含まれておりますのでバッテリーは開けないでください。
- 充電器内部のワイヤーや電気回路がむき出しになると電気ショックを起こす危険がありますので充電器は開けないでください。充電器の取り扱いは大人がしてください。子供には絶対に充電器を触らせないでください。
- バッテリーを落とさないでください。バッテリーの損傷やけがの危険性があります。
- バッテリーの充電をする前にバッテリー、充電器、コード、コネクタ等に損傷や異常がないか確認し、損傷や異常があった場合は充電をしないでください。
- ご使用毎、または最低1カ月に1度は充電をし、バッテリー残量がなくなるないようにしてください。
- 充電を長期間しない状態が続くと、バッテリーの寿命が短くなる・充電が出来なくなる場合があります。また、長時間ご使用しない場合はバッテリー配線を外してください。
- ブラケットとバッテリーは常に固定しておいてください。車体が転倒しバッテリーが落ちるとお子様にけがを負わせる危険性があります。
- バッテリーを20時間以上充電しないでください。

●充電方法

▲注意

- 充電は必ず大人が行ってください。
- 本製品を初めて使用する前に4~6時間充電をしてから使用してください。
その際に10時間以上充電をしないでください。
- ご使用毎、または最低1カ月に1度は8~12時間充電をしてください。
その際に20時間以上充電をしないでください。



①充電ジャックの位置は、パネルの近くにあります。

②充電プラグを充電ジャックに挿入します。

③アダプターをコンセントに差し込みます。

注:充電中は充電器が温かくなることがあります。これは正常であり、異常ではありません。

④充電が完了した後、コンセントからアダプターを外し、充電ジャックから充電プラグを外します。

※充電中は、全ての機能が停止しますが故障ではありません。

※本体の走りが遅くなったら充電をしてください。

※充電時は充電器が温かく感じる場合がありますが、これは正常であり、故障ではありません。

ただし、非常に熱くなる等異常と思われる場合はただちに使用を止め、弊社カスタマーセンターまでお問合せください。

トラブルシューティング

■車体が動かない

●考えられる原因1:充電が足りない

十分に充電がされていない可能性があります。ご使用毎、または最低1カ月に1度は8~12時間充電をしてください。

その際に20時間以上充電をしないでください。

●考えられる原因2:バッテリーや、各コネクターの接続が緩い

接続がしっかりと差し込まれていることをご確認ください。

●考えられる原因3:バッテリーが消耗している

バッテリーが古い、または故障している場合は交換をしてください。

(販売店かカスタマーセンターまでお問い合わせください。)

●考えられる原因4:モーターが損傷している

モーターは専門の修理が必要です。

(販売店かカスタマーセンターまでお問い合わせください。)

■充電できない

●考えられる原因1:バッテリーの接続が緩い

バッテリーの接続がしっかりと差し込まれていることをご確認ください。

●考えられる原因2:充電器が差し込まれていない

充電器がコンセントとプラグにしっかりと差し込まれていることをご確認ください。

●考えられる原因3:充電器が壊れている

通常は充電中に充電器が温かくなります。充電器が温かくなっていない場合は故障が考えられますので交換してください。

(販売店かカスタマーセンターまでお問い合わせください。)

■車体がすぐに止まる

●考えられる原因1:充電が足りない

十分に充電がされていない可能性があります。ご使用毎、または最低1カ月に1度は8~12時間充電をしてください。その際に20時間以上充電をしないでください。

●考えられる原因2:バッテリーが古い

ご使用類度やご使用条件により異なりますが、バッテリーの寿命は充電回数約300回(目安)です。バッテリーが古くなったら交換をしてください。

(販売店かカスタマーセンターまでお問い合わせください。)

■音の再生が正常に行われない

●考えられる原因1:充電が足りない

十分に充電がされていない可能性があります。

ご使用毎、または最低1カ月に1度は8~12時間充電をしてください。その際に20時間以上充電をしないでください。

●考えられる原因2:配線が損傷している

配線の損傷には専門の修理が必要です。

(販売店かカスタマーセンターまでお問い合わせください。)

メンテナンス

- メインパーツを点検してからご使用ください。バッテリー、充電器、ケーブル、コード、プラグ等に損傷や異常がないか、ネジはきちんと締まっているか等定期的に点検をしてください。
損傷や異常がある場合は使用しないでください。
- プラスチックパーツにひび割れや損傷がないか確認してください。
- 車体は必ず屋内に保管してください。また、高温多湿の場所は避けて保管してください。
- プラスチックパーツが溶ける恐れがありますのでストーブやヒーター等の火気の近くで保管しないでください。
- ご使用毎、または最低1カ月に1度は8~12時間充電をしてください。その際に20時間以上充電をしないでください。充電をする際は必ず大人が行ってください。
- 石鹼や水で車体を洗わないでください。モーター、電気システム、バッテリーに損傷を与える恐れがあります。
- 柔らかい乾いた布でお手入れをしてください。研磨剤やワックスは使用しないでください。
- 乾いた布で取り除けない汚れは、湿らせた柔らかい布で拭きとってください。ただし、モーター、電気システム、パッテリーやその近くは、湿らせた布で絶対に拭かないでください。感電等の恐れがありますので大変危険です。
- モーターや電気システム、動作パーツに損傷を与える恐れがありますので埃っぽい場所で運転しないでください。
- 使用後はバッテリー接続を外してください。
- タイヤの回転部分を定期的に点検してください。異物による回転の妨げ等がないか、回転が正常に保たれているか確認してください。異物がある場合は取り除いてください。

バッテリー(鉛蓄電池)の廃棄

- 鉛蓄電池は環境に配慮し、マナーとルールを守って廃棄してください。
- 鉛蓄電池は燃やさないでください。液漏れや爆発の恐れがあります。
- 鉛蓄電池は家庭ごみで捨てないでください。家庭ごみと混ぜての焼却、埋め立てをすることは法律で禁止されています。
- 使用済みのバッテリーは地域の廃棄ルールに従って廃棄、またはリサイクルをしてください。詳しくはお近くの廃棄物管理センターにお問い合わせください。



保証規定

※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したもの

です。
弊社商品には商品保証書等は同相しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管

理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならな

いようお願ひいたします。

1.保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2.保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

4.注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。

保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

3.保証適用外の事項

(1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合

(2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合

(3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合

(4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合

(5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合

(6)弊社が認めていない改造をされたもの

(7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの

(8)注意を怠った結果に起きたもの

(9)薬品、雨、電、氷、石、塩分等による外から受け
る要因によるもの

(10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象
(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)

(11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)

(12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品

(13)使用することで消耗する部品または劣化する部品

(14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等

(15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)